

なんの花かな？



答え:いちご



いちご

ヒント 1	赤くて表面が粒々な果物です。
ヒント 2	ショートケーキの上ののっています。
ヒント 3	大福などの和菓子の材料としても使われます。
主な生産地	豊川市、愛西市、豊橋市、西尾市、幸田町、蒲郡市
旬	4月～5月
全国生産量順位 (全国シェア)	6位(6.0%) 平成27年産データ
特 徴	<p>いちごは、桜と同じバラ科の植物で、可愛らしい小さな白い花を咲かせる。桜と同じ5枚の花びらを持っているが、花芽が作られ始める頃の栄養状態によって、もっと多くの花びらを持つ花ができる。花びらの数が多いほど、いちごも大きくなる。ただし、大きいほど良いというわけではなく、市場やスーパーへ出荷する場合は、形の良いものが好まれる。</p> <p>いちごの赤い実は、果実と思われがちだが、外側に付いている種のような粒々が本当の果実で、中に小さな種が入っている。赤い実は果実ではなく、「花托(かたく)」といって、果実のベッドの役目をしている。</p> <p>江戸時代の終わり頃、オランダ人が長崎に伝えたことで「オランダいちご」と呼ばれた。野生のいちごを食べていた当時の日本人には、粒が大き過ぎたことからあまり広まらなかった。本格的に広まったのは大正時代から昭和の始め頃である。愛知県のいちご栽培は明治時代に始まった。旬は4～5月であるが、今はハウス栽培もされるようになり、12月から多く出回って、一年中食べられる。</p>
代表的な料理・食べ方	生食されるほか、ジャムやジュース、ケーキなど幅広く利用される。
栄養・効能	ビタミンCが豊富で100g中62mgと、レモンより多く含まれる。5～6粒食べれば1日に必要なビタミンCが摂れる。
そ の 他	<p>いちごは、果物か野菜か？ 植物学的には1年生及び多年生の草本(そうほん)になる。実は野菜。永年生の樹木になる実は果物とされている。いちごは、バラ科の多年生果菜(野菜)なので、分類上は野菜に分けられるが、市場や栄養学上では消費される形態に合わせて果物として扱われる。</p>